

# 【家庭教育支援チーム】

## (1)活動主体(チーム)について

|               |  |
|---------------|--|
| ①チーム名<br>(呼称) | 京丹後市丹後地域家庭教育支援チーム<br>(呼称:ほんわか倶楽部たんご)   |
| ②活動拠点         | 京丹後市丹後地域公民館  |
| ③活動範囲         | 丹後中学校区(丹後学園)   |
| ④組織体制         | ___ 8 人<br>子育てサポーター5人、元教職員3人   |
| ⑤活動開始年度       | 平成25年度   |
| ⑥問合せ先         | (部署・氏名等)<br>京丹後市教育委員会事務局 生涯学習課 丹後地域公民館<br>(TEL)0772-69-0664 (E-mail)tango-komin @city.kyotango.lg.jp |

## (2)活動内容について

|                     |  |
|---------------------|--|
| ①活動形態<br>(複数チェック可能) | <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供<br><input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり<br><input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援)<br><input checked="" type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等)<br><input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等)<br><input checked="" type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等)<br><input checked="" type="checkbox"/> その他(保護者が集まる機会にあわせ子育て交流会を開催) |
| ②活動対象<br>(複数チェック可能) | <input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年)<br><input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上<br><br>の子供を持つ保護者に対する活動を実施  |
| ③活動内容               | 【具体的な活動内容】<br><ul style="list-style-type: none"> <li>● 保育所・幼稚園・小中学校等での子育ておしゃべり交流会(入学説明会時)</li> <li>● 子育て広場「ほんわかルーム」(地区の子育てサロン、子育て支援センターと情報交流をとりながら開催)</li> <li>● 公民館、子育て支援センターでの「高校生と赤ちゃんのふれあい交流事</li> </ul>   |

|   |   |
|---|---|
|   | <p>業」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 小学校での「手紙で結ぶ家族の絆事業」</li> <li>● 高齢者大学一般講座で「地域の子どもは地域で育てる」講座</li> <li>● 家庭教育支援チームだよりの発行</li> <li>● 家庭教育支援チーム定例会</li> </ul>  |
| <p><b>④活動の成果</b><br/>(活動実績がある<br/>場合)</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 子育てについて保護者に考えていただく機会を作ることで、他の親と「子育てについて交流する意義」を感じてもらっている。</li> <li>● 親子で楽しめる体操や遊びについては参加者が多くあり、親子のふれ合い促進とともに親同士の語らいの場としての機能も果たしている。</li> <li>● 若い世代へのアプローチとして、高校生に焦点を当てた事業を展開している。子育て支援センターに場を提供してもらい、高校生が赤ちゃんとおふれあい保護者の方と交流するもので、保護者にも高校にも定着してきている。</li> <li>● 地域の高齢者に向けて、昔の子育てと今の子育ての違いを知ってもらう機会として「ほんかわ交流会」を開催し、地域全部で子育てを応援していくことへの意識づけとなっている。</li> <li>● 定例会を設定することで事業の充実を図るとともに、地域の中の子育てサポーターとして身近に求められていることを共有し合い、タイムリーに対応できる力量を付けていく。</li> <li>● 課題としては子育てサポーターの増員が必要であるが苦慮している。</li> </ul> |
| <p><b>⑤活動財源</b><br/>(複数チェック可能)</p>        | <p><input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:地域における家庭教育支援基盤形成事業)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名: )</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施<br/>( )</p>  |